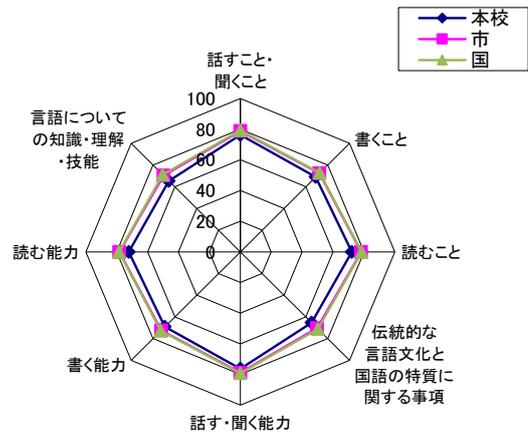


宇都宮市立横川西小学校第6学年【国語】分類・区別正答率

★本年度の国、市と本校の状況

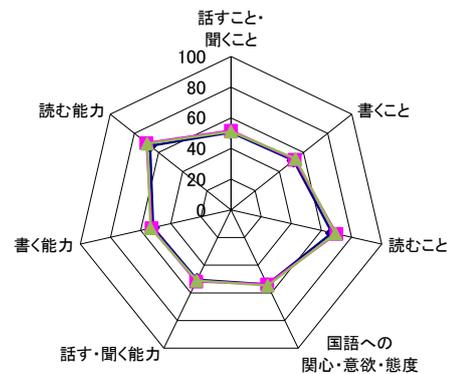
【国語A】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域等	話すこと・聞くこと	76.3	78.8	79.2
	書くこと	69.1	72.4	72.8
	読むこと	72.2	78.3	78.5
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	65.4	70.3	71.1
観点	国語への関心・意欲・態度			
	話す・聞く能力	76.3	78.8	79.2
	書く能力	69.1	72.4	72.8
	読む能力	72.2	78.3	78.5
	言語についての知識・理解・技能	65.4	70.3	71.1



【国語B】

分類	区分	本年度		
		本校	市	国
領域等	話すこと・聞くこと	50.5	51.7	51.1
	書くこと	51.7	52.7	53.4
	読むこと	67.0	69.9	69.3
	伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項			
観点	国語への関心・意欲・態度	53.9	53.8	54.7
	話す・聞く能力	50.5	51.7	51.1
	書く能力	51.7	52.7	53.4
	読む能力	67.0	69.9	69.3
	言語についての知識・理解・技能			



★指導の工夫と改善

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

分類・区分	本年度の状況	今後の指導の重点
話すこと・聞くこと	○「話し手の意図を捉えながら聞き、話の展開に沿って質問する」に対する正答率が高い。 ●「目的に応じて、質問したいことを整理する」「質問の意図を考える」に対する正答率が低い。	・朝のスピーチなどで、スピーチに対する感想を伝えたり質問をしたりする場を設けることで、伝え合う楽しさを実感しながら目的に応じて主体的に話す・聞く力を育てるようにする。 ・学習の中で学び合いの場を設け、グループやペアなどで課題について話し合う中で、目的に応じて話したり質問の意図を考えながら聞いたりできるように支援する。
書くこと	○「目的や意図に応じて、書く事がらを整理する」に対する正答率が高い。 ●「書き手の表現の仕方をよりよくするために助言するものを選択する」に対する正答率が低い。 ●「目的や意図に応じて、表をもとに自分の考えを書く」に対する正答率が低い。	・国語の「書くこと」の単元においては、それぞれの目標を達成するため、書く目的を明確にしたり相手意識を持たせたりして、筋道を立て分かりやすく整理しながら書けるように指導する。 ・行事作文や文集原稿、日記、新聞、感想文などを書く活動を取り入れ、論理的に書いたり創造的に書いたりできるようにする。
読むこと	○「目的に応じて本や文章を読み比べて読むなど効果的な読み方をしているものを選択する」に対する正答率が高い。 ●「登場人物の人物像について、複数の叙述をもとにして捉える」に対する正答率が低い。	・宿題に音読を取り入れ、内容を理解させ、表情豊かに読めるように取り組ませる。 ・国語の「読むこと」の単元においては、叙述に即して人物同士の関係性を捉えたり心情の変化を読み取ったりする学習を丁寧に行う。
伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項	●「ローマ字で表記されたものを正しく読んだり、平仮名で表記されたものをローマ字で書いたりする」に対する正答率が低い。	・プリントなどを活用し、学年をこえた既習の漢字やローマ字、語句などについて復習する機会を設ける。 ・習得した漢字や語句を文章の中で進んで使うよう、日常生活の中で継続的に指導していく。